

例年 5月中旬から6月下旬に問題になる病害虫です。予防を徹底しましょう！！

○白ねぎ ※べと病の発生前に予防剤「レーバスフロアブル」を使用。

予防の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期
5月中旬～ 6月下旬	べと病	レーバスフロアブル	2,000倍	収穫7日前まで
発生後	べと病	シグナムWDG	1,500倍	収穫7日前まで
		アミスター20フロアブル	2,000倍	収穫3日前まで

注意：薬害の恐れあるため、アミスター20フロアブルには展着剤を使用しない。

※べと病発生後は、「シグナムWDG+展着剤」(治療剤) 散布と、

1週間後に「アミスター20フロアブル」(治療剤) の2度の散布が必要です。



白ねぎ
べと病発生状況

1回の防除では
止まらない！



6月に入るとネギハモグリバエ被害があります。6月上旬に「ダントツ粒剤」を3～6kg/10a 株元散布して下さい。被害が拡大すると生育がかなり遅れるので注意して下さい。

○きゅうり

予防の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率量	使用時期
5月下旬	ハダニ類・ アブラムシ類	マラソン乳剤	1,000～ 3,000倍	収穫前日まで
	べと病・うどんこ病	ダコニール1000	1,000倍	収穫前日まで
6月中旬	アザミウマ類・ ウリハムシ	アルバリン顆粒水溶 剤	2,000倍	収穫前日まで
	べと病・うどんこ病 斑点細菌病	カスミンボルドー	1,000倍	収穫前日まで



きゅうり
べと病・うどんこ病



きぬさや・スナップ
ナモグリバエ・うどんこ病

○えんどう (きぬさや・スナップ)

予防の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期
5月中下旬	ハモグリバエ類	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで
	うどんこ病	トリフミン水和剤	3,000～5,000倍	収穫前日まで

○散布については、農薬ラベルを確認し、使用時期、使用量を守り、予防的防除を心がけましょう。詳しくは、各事業所営農指導員へご相談ください。また、右記2次元コードからJAしまね島根おおちのホームページからでも確認ができます。

